

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンクレイドル小田原新築工事	階数	地上11F
建設地	神奈川県小田原市栄町3丁目332-1外	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	168 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2014年7月27日
敷地面積	834 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 光和設計
建築面積	365 m <sup>2</sup>	確認日	2014年7月31日
延床面積	3,336 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 光和設計



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★☆☆☆☆

S: A: B+: B-: C:

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

参照値: 100%

建築物の取組み: 77%

上記+ 以外の: 77%

上記+: 77%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5

Q1 室内環境: 3

Q3 室外環境(敷地内): 2

LR1 エネルギー: 3

LR2 資源・マテリアル: 2

LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.0

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合		その他 0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F 建材をほぼ全面的に採用している。		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
		劣化対策等級3相当及びライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率 = 77%

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される